

**令和6年度宮城県ネクストリーダー養成塾事業
企画・運營業務の企画提案に係る質問及び回答**

No	質問	回答
1	採択された場合、過去の知事講話の内容を教えてください。可能ですでしょうか。	過去の実施報告書に知事講話の概要を掲載していますので、ご確認ください。 なお、実施報告書は県ホームページで公開しています。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/nextleader.html
2	目的と条件に見合った講師選定が必要かと思いますが、県の担当者と一緒に検討することは可能ですでしょうか。	参加者にとって魅力ある講師案の提案を評価事項としてしていますので、独自の提案をお願いします。
3	講師には、「講演のみ」の依頼を想定していますか。ワークショップなどもご覧いただき、中学生の話し合いや発表に対して講評をいただくことは可能ですでしょうか。	講演等の講師がワークショップに関わることを妨げておりません。ワークショップにおける講師の依頼については、業務内容に関する提案としてご提示ください。
4	中学生に対して、高校生や大学生・大人の世代間交流もできるメンター構成を考えておりますが、実施会場はどのくらいの収容人数がございますか。	200人収容可能な講堂や人数に応じた各種演習室がございます。詳しくは東北自治総合研修センターのホームページをご確認ください。 https://www.thk-jc.or.jp/
5	県内中学生対象とありますが、もし、仙台市内の中学生の参加希望があった場合は、参加はどうなりますか。	本事業は、仙台市を含めた県内中学生を対象としています。
6	目的として、「(前略) 宮城を支える次代のリーダーを育成する」とあります。県が考えている『宮城を支える次代のリーダー像』について、具体的にイメージがあれば教えてください。	参加者自身が本研修を通して、自らが考える理想のリーダー像を形成することを期待するものです。
7	昨年度の実施報告書を拝見すると、リーダー育成とキャリア形成とが混在しているように感じました。中学生一人一人のキャリア発達・形成の上にリーダーシップ醸成が必要だとは思いますが、県としてのお考えをお聞かせいただきたいです。	リーダーシップ力を養うためには様々な観点からのアプローチが必要と考えます。業務目的を達成するためにどのような観点から研修を実施するかは、企画提案内容としてご提示ください。